令和5年度

能代市簡易水道事業下半期業務状況報告書
(令和5年10月1日から令和6年3月31日)

秋田県能代市

目 次

1. 事業の概況	1
(1) 業務に関する事項	1
2. 経理の状況	2
(1) 予算執行状況	2
(2) 損益計算書	4
(3) 貸借対照表	6
3. 令和6年度の予算の概要 及び事業の経営方針について	7

1. 事業の概況

(1) 業務に関する事項

本年度下半期（3月31日現在）の給水戸数は840戸、配水量は98,563 m³でした。

区分	令和5年度 下半期
給水戸数(戸)	840
配水量(m ³)	98,563
1カ月平均配水量(m ³)	16,427
有収水量(m ³)	71,422
有収率(%)	72.5

2. 経理の状況

(1) 予算執行状況

① 収益的収入及び支出

収入

(単位:円)

区分	予算額	執行額			予算額に比べ 執行額の増減	執行率
		上半期	下半期	合計		
第1款 簡易水道事業収益	40,929,000	15,342,530	25,027,465	40,369,995	△ 559,005	98.63%
第1項 営業収益	18,406,000	7,911,530	9,999,825	17,911,355	△ 494,645	97.31%
第2項 営業外収益	21,577,000	7,431,000	14,143,793	21,574,793	△ 2,207	99.99%
第3項 特別利益	946,000	0	883,847	883,847	△ 62,153	93.43%

※金額は税込

支出

(単位:円)

区分	予算額	執行額			予算額に比べ 執行額の増減	執行率
		上半期	下半期	合計		
第1款 簡易水道事業費用	42,765,000	9,001,309	33,177,712	42,179,021	△ 585,979	98.63%
第1項 営業費用	39,095,000	7,470,738	31,079,017	38,549,755	△ 545,245	98.61%
第2項 営業外費用	3,670,000	1,530,571	2,098,695	3,629,266	△ 40,734	98.89%

※金額は税込

②資本的収入及び支出

収入

(単位:円)

区分	予算額	執行額			予算額に比べ 執行額の増減	執行率
		上半期	下半期	合計		
第1款 資本的収入	11,450,000	9,350,000	1,300,000	10,650,000	△ 800,000	93.01%
第1項 企業債	2,100,000	0	1,300,000	1,300,000	△ 800,000	61.90%
第2項 他会計補助金	9,350,000	9,350,000	0	9,350,000	0	100.00%

※金額は税込で、前年度からの繰越を含む

支出

(単位:円)

区分	予算額	執行額			予算額に比べ 執行額の増減	執行率
		上半期	下半期	合計		
第1款 資本的支出	11,498,000	5,977,866	4,672,003	10,649,869	△ 848,131	92.62%
第1項 建設改良費	2,201,000	1,353,000	0	1,353,000	△ 848,000	61.47%
第2項 企業債償還金	9,297,000	4,624,866	4,672,003	9,296,869	△ 131	100.00%

※金額は税込で、前年度からの繰越を含む

(2) 損益計算書

①令和5年度下半期 能代市簡易水道事業損益計算書
(令和5年10月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 円)

1. 営業収益			
(1) 給水収益	9,090,750		
(2) 受託工事収益	0		
(3) その他の営業収益	<u>0</u>	9,090,750	
2. 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	10,075,375		
(2) 配水及び給水費	3,100		
(3) 総係費	3,013,856		
(4) 減価償却費	7,731,848	<u>20,824,179</u>	
営業損失			11,733,429
3. 営業外収益			
(1) 他会計補助金	30,000		
(2) 長期前受金戻入	7,086,897	7,116,897	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	1,482,495		
(2) 雑支出	<u>137,145</u>	<u>1,619,640</u>	<u>5,497,257</u>
経常損失			6,236,173
5. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益		883,847	
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損失	0		<u>883,847</u>
当期純損失			5,352,326
前年度繰越欠損金			0
その他の未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
当期末処理欠損金			<u><u>5,352,326</u></u>

(注)

年度末に一括予算執行を行う減価償却費及び長期前受金戻入の下半期分は、決算額と上半期で推定した額との差を計上。

②令和5年度 能代市簡易水道事業損益計算書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 円)

1. 営業収益			
(1) 給水収益	16,248,050		
(2) 受託工事収益	0		
(3) その他の営業収益	35,000	16,283,050	
2. 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	16,839,015		
(2) 配水及び給水費	25,440		
(3) 総係費	4,345,354		
(4) 減価償却費	15,463,696	36,673,505	
営業損失			20,390,455
3. 営業外収益			
(1) 他会計補助金	7,401,000		
(2) 長期前受金戻入	14,173,793	21,574,793	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	3,013,066		
(2) 雑支出	137,145	3,150,211	18,424,582
経常損失			1,965,873
5. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	883,847	883,847	883,847
当年度純損失			1,082,026
前年度繰越欠損金			16,926,853
その他の未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処理欠損金			<u>18,008,879</u>

(3) 令和5年度 能代市簡易水道事業貸借対照表
(令和6年3月31日現在)

(単位 円)

		資 産 の 部		
1	固 定 資 産			
(1)	有形固定資産			
	イ 土 地		1,387,346	
	ロ 建 物	11,165,272		
	減価償却累計額	△ 757,838	10,407,434	
	ハ 構 築 物	278,364,350		
	減価償却累計額	△ 11,990,188	266,374,162	
	ニ 機 械 及 び 装 置	19,085,774		
	減価償却累計額	△ 2,715,670	16,370,104	
	ホ 建 設 仮 勘 定		0	
	有形固定資産合計			294,539,046
(2)	無形固定資産			
	イ その他無形固定資産		1,230,000	
	無形固定資産合計			1,230,000
	固 定 資 産 合 計			295,769,046
2	流 動 資 産			
(1)	現 金 預 金		8,820,471	
(2)	未 収 金		2,057,135	
(3)	貸 倒 引 当 金		0	
(4)	貯 蔵 品		0	
(5)	前 払 金		0	
(6)	そ の 他 流 動 資 産		0	
	流 動 資 産 合 計			10,877,606
	資 産 合 計			306,646,652
		負 債 の 部		
3	固 定 負 債			
(1)	企 業 債			
	イ 建設改良等の財源に充てるための企業債		133,388,253	
	ロ その他企業債		0	
	企 業 債 合 計		133,388,253	
	固 定 負 債 合 計			133,388,253
4	流 動 負 債			
(1)	企 業 債			
	イ 建設改良等の財源に充てるための企業債		10,100,000	
	ロ その他企業債		0	
	企 業 債 合 計		10,100,000	
(2)	未 払 金		3,259,474	
(3)	引 当 金		0	
(4)	そ の 他 流 動 負 債		0	
	流 動 負 債 合 計			13,359,474
5	繰 延 収 益			
(1)	長 期 前 受 金		183,325,695	
(2)	長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額		△ 6,543,237	
	繰 延 収 益 合 計			176,782,458
	負 債 合 計			323,530,185
		資 本 の 部		
6	資 本 金			0
7	剰 余 金			
(1)	資 本 剰 余 金			
	イ 国庫補助金		165,200	
	ロ 他会計補助金		960,146	
	資 本 剰 余 金 合 計		1,125,346	1,125,346
(2)	利 益 剰 余 金			
	イ 当 年 度 純 損 失		△ 18,008,879	
	利 益 剰 余 金 合 計		△ 18,008,879	
	剰 余 金 合 計			△ 16,883,533
	資 本 合 計			△ 16,883,533
	負 債 資 本 合 計			306,646,652

3. 令和6年度の予算の概要及び事業の経営方針について

令和6年度簡易水道事業会計予算は、業務の予定量として、給水戸数 827 戸、年間給水量 149 千m³を見込み、これらに必要な諸経費及び料金収入等を計上した。

収益的収支は、簡易水道事業収益の 36,333 千円から消費税及び地方消費税分 1,596 千円を控除した額から、水道事業費用の 42,831 千円から消費税及び地方消費税分 2,588 千円を控除した額を差し引いた結果、当年度純損失は 5,506 千円と見込んでいる。

資本的収支においては、主な事業として、消火栓更新工事などの建設改良費を計上した。

資本的収入においては、これら支出に対応する財源として、工事負担金等を計上した。

その結果、資本的収入 13,288 千円、資本的支出 13,294 千円となり、差引 6 千円の財源不足となる見込みであり、損益勘定留保資金等で補てんすることとしている。

令和6年度の収益的収支については、人口減等による給水収益の減少が見込まれることから、純利益は減少すると考えられる。市民に安全で良質な水道水を安定して供給するため、引き続き経費節減などによる一層の努力を続けながら、水道料金の見直し等経営状況の改善について検討を進めていく。